

## 「保険証廃止」の撤回を！

—福岡市議会福祉都市委員会での口頭陳述—



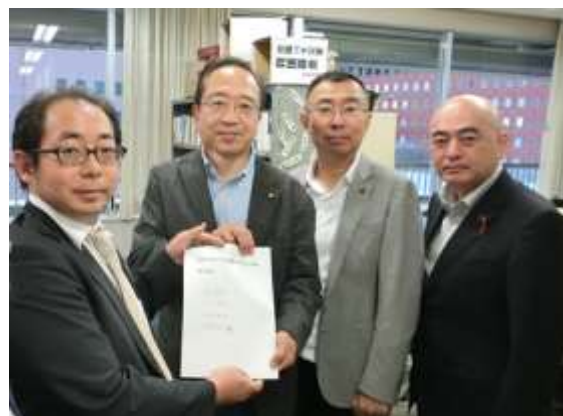
口頭陳述をする七里事務局次長

口頭陳述後インタビューを受ける七里事務局次長

福岡県社保協では、6月2日、国会での「マイナンバー法等改正案」の可決依頼、街頭での「健康保険証廃止」の中止を求めている、宣伝行動・後期高齢者議会への請願や・県会議員との懇談など、様々な運動を展開しています。今回は、9月6日（水）福岡市議会議長あてに、「健康保険証廃止の撤回を求める意見書を国に提出するように求める請願」を、日本共産党の中山郁美・倉本達夫・堀内徹夫・綿貫康代の福岡市議4名を紹介議員として提出しました。

それを受けて、9月27日（水）福祉都市委員会で請願審査がおこなわれ、口頭陳述を行いました。当日、テレビ局（テレQ）からの撮影の中、七里事務局次長が請願団体を代表して陳述しました。国民の7割を超える反対がある中での保険証廃止強行の矛盾を福祉都市委員会議員へ国への意見書提出賛成への決断を迫りました。残念ながら委員会では賛成少数の為、否決されましたが、当日の夕刻にテレQで『2024年秋 健康保険証廃止の政府方針 撤回を求める請願 福岡市議会「不採択」とのテロップ入でニュース報道がされました。一方、近隣の6自治体（中間市・柳川市・直方市・小竹町・鞍手町・糸田町）では「健康保険証廃止」中止の意見書が次々と採択されています。今後も他の自治体での採択の後押しとなるためにも、「健康保険証廃止」中止の世論を広げる運動を展開していきます。

中山市議より紹介議員4名の署名を受取ました



中山市議より紹介議員4名の署名を受取ました

中山市議より紹介議員4名の署名を受取ました「健康保険証廃止」中止の世論を広げる運動を展開していきます。

中山市議より紹介議員4名の署名を受取ました「健康保険証廃止」中止の世論を広げる運動を展開していきます。